山口県 ■医療関連産業イノベーションの創出に向けた取組

山口県では、高度民間人材を活用した推進体制（**イノベーション推進センター**）、全県的なネットワーク（**やまぐち医療関連成長戦略推進協議会**）、研究開発補助制度（**やまぐち産業イノベーション加速化補助金等**）を活用しながら、医療関連産業イノベーションの創出に取り組んでいます。

やまぐち医療関連成長戦略推進協議会



企業や大学、医療機関、産業支援機関等が連携したネットワーク

協議会HP ▶

会員相互の交流や情報交換、産学公連携による研究開発の促進などの活動を行っています。

やまぐち産業イノベーション加速化補助金



県内企業と大学等が共同で取り組む先導的・先進的な研究開発・事業化等を支援しています。

やまぐち再生医療等実用化・産業化推進補助金



県内企業と大学等が共同で取り組む再生医療・細胞治療等の実用化・産業化を目指す革新的なプロジェクトを支援しています。

山口県 産業労働部 イノベーション推進課　〒 753-8501 山口県山口市滝町１番１号
TEL：083-933-3150　FAX：083-933-3159　E-mail：a16900@pref.yamaguchi.lg.jp

宇部市 | 成長産業の創出に向けた取組

宇部市では、医療・健康、環境・エネルギー及び次世代技術（宇宙産業、DX、バイオなど）に関連する分野を成長産業と位置づけ、産学公金の連携により組織された「宇部市成長産業推進協議会」を中心に地域リソースを活用し、成長産業の創出と育成を進めています。

山口県宇部市の地域リソース

■ 基礎素材型化学産業などの集積

■ 充実した高等教育・公設の試験研究機関

○山口大学（医学部・工学部・情報学部）
○宇部フロンティア大学
○宇部工業高等専門学校
○山口県産業技術センター
○JAXA西日本衛星防災利用センター
○宇部市メディカルクリエイティブセンター



■ 山口宇部空港 ⟷ 羽田空港　片道90分

宇部市成長産業推進協議会



産学公金の連携により組織された本協議会が、大学等研究シーズを活用したプロジェクトを支援し、成長産業分野での起業と事業化を促進します。

webサイト

宇部市 産業経済部 成長産業創出課　〒 755-8601 山口県宇部市常盤町一丁目7番1号

地方独立行政法人山口県産業技術センター
プロジェクト推進部　イノベーション推進センター　医療・ヘルスケア推進チーム

テルモ社から現役研究者等をイノベーションプランナーとして招聘し、専門コーディネータとチームを編成して、山口県の医療関連産業創出に向けて、2014年から取り組んでいます。構想から事業化までワンストップで支援しています。

テーマ発掘ネットワーク形成
コンソーシアム形成に向けた調査、技術スクリーニング

テーマ別検討会
課題・ニーズを元に課題解決に向けた方策を検討

プロジェクト研究会
研究開発に向けての調整（参画企業・役割）と計画立案

研究開発グループ
実用化に向けた研究開発を推進



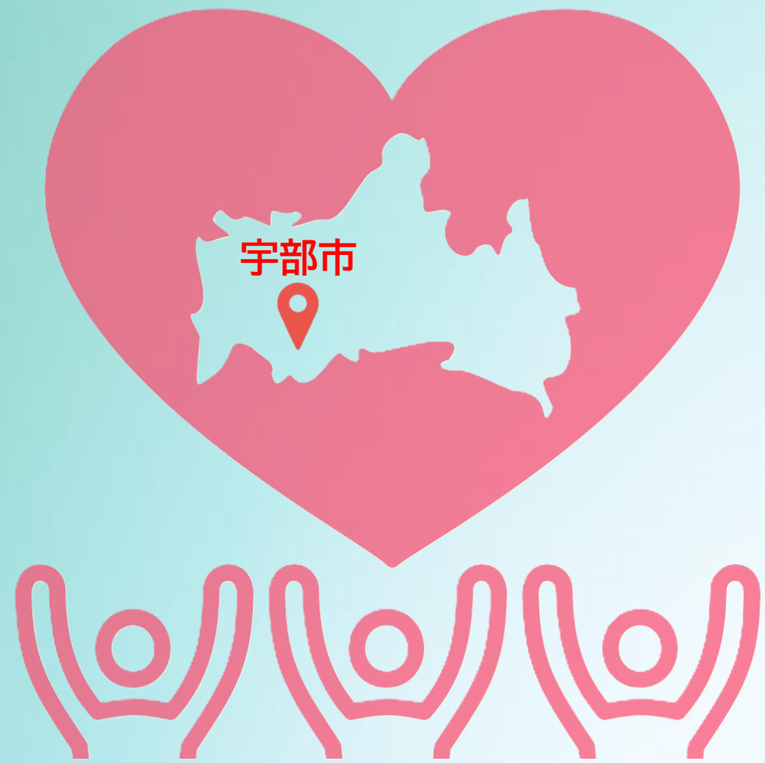
〒 755-0195 山口県宇部市あすとぴあ4-1-1　TEL：0836-53-5061　FAX：0836-53-5071

RIM 再生医療JAPAN 2026
Regenerative Medicine Japan

2026.10.7(水)～10.9(金)
@パシフィコ横浜

小間番号 **R-43**

山口県 / 宇部市 出展内容のご案内

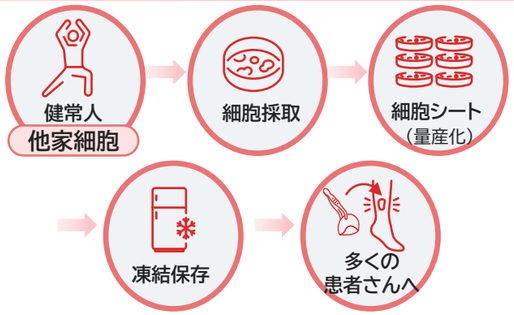


●問い合わせ先●
山口県産業技術センター　イノベーション推進センター
山口県宇部市あすとぴあ4-1-1　TEL：0836-53-5061　FAX：0836-53-5071
E-mail：inv_medical@iti-yamaguchi.or.jp

セントラル硝子

量産化を目指した他家“凍結保管”線維芽細胞シートの開発

他家“凍結保管”線維芽細胞シートの特長



特 徴

- 量産化、コストダウン、元気な細胞を移植可能です。
- 細胞シートから分泌される成長因子が周囲の細胞に働きかけることで治療を促進します。

産学公連携による細胞シート技術の実用化を推進

- 山口大学医学部内に「組織再生治療学講座」を開設しました。

セントラル硝子 × 山口大学

- 「やまぐち再生医療等実用化・産業化推進補助金事業」および「宇部市再生医療等先端的研究開発実用化推進補助金事業」に採択されました。
- オリジナル細胞足場基材および凍結解凍後も高い細胞生存率を維持可能な細胞保存技術を開発しました。また、本基材を用いて作製した細胞シートは、解凍後も優れた細胞機能を保持し、動物試験において良好な創傷治癒効果を示しました。

当社は、山口大学および山口県・宇部市との産学公連携のもと、難治性皮膚潰瘍に対する新たな治療法の提供を目指し、健常者由来細胞から作製した細胞シートを量産・凍結保管することで、多くの患者様へ安定供給可能な再生医療等製品の開発を進めています。

セントラル硝子株式会社

本　　社　：〒 105-0054　東京都千代田区神田錦町３丁目７番地１（興和一橋ビル）
本　　店　：〒 755-0001　山口県宇部市大字沖宇部５２５３番地

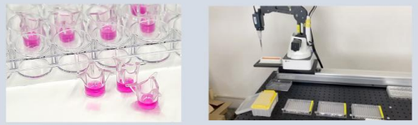
山口大学

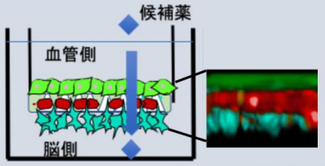
創薬と治療をつなぐ2つの神経疾患評価技術の実装化開発

～薬が脳に届くかを評価～

世界初のヒトBBBを再現した創薬評価基盤「cuBe kit」

技術の核：ヒト外挿性の高いBBB細胞株を開発し、独自開発した多孔質膜でBBBの3層構造を再現





候補化合物の移行性・バリア機能を定量評価

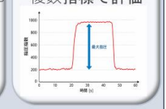
～薬が神経に効果的かを評価～

神経回復機能を定量化する臨床評価デバイス

技術の核：示指運動の可動域と負荷量を同時定量化し、高感度の独自神経回復指数を算出

患者	計測	解析
示指に小型デバイスを装着	圧力と動きを取得	アルゴリズムで変化を数値化
治療前後で示指の機能変化を捉える	圧力/加速度センサでどの患者も定量化	患者状態に適した複数指標で評価





治療による微細な機能改善を客観的に評価

R7～　やまぐち産業イノベーション加速化補助金
「株式会社宇部情報システム」と共同開発中

当講座は、神経疾患に対する創薬から治療効果判定までを支える2つの評価基盤を開発しています。
■世界初のヒトBBBを再現した創薬評価基盤「cuBe kit」を事業化し、候補薬の脳移行性を定量評価
■神経回復機能を定量化する臨床評価デバイスを開発し、治療効果判定への実装
現在、大学発ベンチャーADDVEMOを設立し、各企業と共同開発・社会実装を推進しています。

山口大学医学部　神経・筋難病治療学講座

〒 755-8505 山口県宇部市南小串1-1-1 医明館８階 TEL：0836-22-2361 FAX：0836-22-2361

株式会社 ADDVEMO

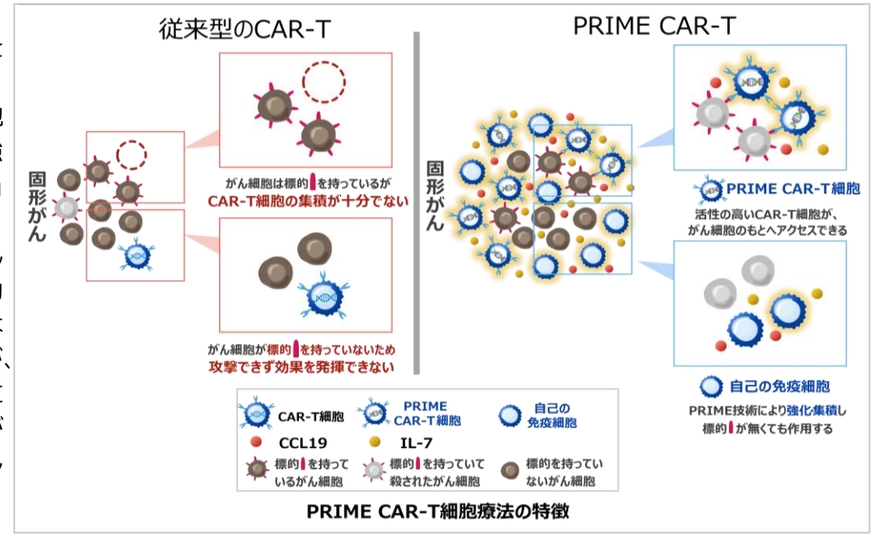
Noile-Immune Biotech

次世代型免疫強化技術（PRIME技術）を搭載した CAR-T細胞療法による固形がん治療の社会実装を目指す

令和7年度～　やまぐち再生医療実用化・産業化推進補助金

山口大学発のPRIME技術は、CAR-T細胞にIL-7とCCL19を産生するよう遺伝子操作し、CAR-T細胞と体内の免疫細胞の集積と活性の両方を高め、強力な治療効果が期待できる当社独自の革新的技術です。CAR-T細胞療法は、固形がんに対して、未だ十分な治療効果を示せておらず、臨床応用は依然として極めて限定的ですが、当社は本技術を基盤に、真に固形がんに有効な次世代のがん免疫療法の実用化を目指します。

IL-7：T細胞の増殖や生存維持の促進
CCL19：T細胞や樹状細胞の遊走能の向上



PRIME CAR-T細胞療法の特徴

ノイルイミューン・バイオテック株式会社

本　　社　　：〒 105-0012　東京都港区芝大門2-12-10 T&G浜松町ビル５F
山口オフィス・ラボ：〒 755-8505　山口県宇部市南小串１－１－１　山口大学医学部内

山口大学

医工獣産官学連携による医療機器開発プラットフォーム



山口大学の「医・工・獣・産・官・学連携」を基盤とする、アカデミア発の医療機器・技術開発拠点です。医学部・工学部・共同獣医学部の専門知識・技術を融合し、動物実験や生体組織を利用した性能・安全性評価まで幅広く対応します。医療機器のみならず人間工学に基づく製品開発を、基礎研究から製品開発、性能評価、実用化までを産学公金連携によりワンストップで推進します。共同研究・評価試験のパートナー、研究成果・知財の事業化に取り組む企業との連携を希望します。

山口大学大学院　医学系研究科整形外科学

〒 755-8505 山口県宇部市南小串1-1-1　TEL：0836-22-2266（医局直通）

山口大学医療機器・技術開発コンソーシアム